

トリナ・ソーラーの PV モジュールが、SBEnergy 開発の 455MW ソーラープロジェクトで稼働

【常州(中国)2017年6月12日 PR Newswire=共同通信 JBN】

トリナ・ソーラー(Trina Solar)の太陽光発電(PV)モジュールが、ソフトバンク・グループと Bharti Enterprises、Foxconn Technology Group のジョイントベンチャーである SB Energy によって開発されたアンドラプラデシュ州の 455 メガワット(MW)太陽光発電プラントで稼働を開始したことをお知らせします。これはトリナ・ソーラーがこれまでにインドで契約した中で、単独契約としては、最大の受注になります。

このプロジェクトに供給された PV モジュールは、TALLMAX 72 セル多結晶パネル。TALLMAX モジュールは、太陽光分野で歴史的実績のある性能と高品質規格として業界専門家に認められています。大規模ソーラープロジェクト向けの同業界で最も信頼される製品の 1 つです。

2017年3月29日に作動したプラントは、SBEnergy が設計、開発し、モジュール洗浄と現場メンテナンスと世界的に最高の実績のあるセキュリティの最新技術を用いています。インドの 70 万以上の世帯にクリーンな電力を提供することができます。

当社会長兼最高経営責任者(GEO)の高紀凡(Jifan Gao)は、「我々はアンドラプラデシュ州での初めての大規模ソーラープロジェクトにおいて、SB Energy の信頼できるパートナーであることを誇りに思います。これは、2022年までに 100 ギガワット(GW)のソーラー発電容量を産み出すというインドの国家目標へ我々が続けている貢献の一環です。クリーンな資源でインドのエネルギー需要を満たし、グリーンで地球に優しい環境を作り上げるために SB Energy とともに取り組んでいくことを、我々はお約束します」と述べました。

■Trina Solar Limited (トリナ・ソーラー) について

トリナ・ソーラーは、太陽光モジュール、ソリューション、サービスを統合的に提供する太陽光発電トータルソリューションビジネスのグローバルリーダーです。1997年に太陽光システムインテグレーターとして設立以来、世界中の施工店、販売店、ディベロッパーなどのパートナーの皆様と共に、スマートエネルギーの推進に努めています。より詳しい情報は、www.trinasolar.com でご確認ください。

【本件に関するお問合せ】

トリナ・ソーラー・ジャパン株式会社 プレス担当: 春日(マーケティング)
TEL.03-3437-7000 (受付時間: 月~金 ※祝日を除く 9:00~18:00)